

平成26年度 産業技術連携推進会議 近畿地域部会 デザイン分科会 議事録

日時：平成26年12月19日（金）13:30-16:30

会場：大阪府咲洲庁舎 38階会議室

ミズノ株式会社大阪本社

1. 挨拶：近畿地域部会デザイン分科会会長 檜原弘幸

2. 議事：

① 近畿地域部会デザイン分科会について

- 平成26年度活動報告（案）→承認
- 平成27年度分科会事務局[京都府中小企業技術センター]の選任（案）について
→承認
- 平成27年度活動方針（案）について →承認



② 各機関の事業、活動報告について

● 地方独立行政法人京都市産業技術研究所

4月から地方独立行政法人化し新たな出発となる 組織は8つのチーム制

知恵産業融合センター（研究成果） 出口支援、研究会の開催等

デザインチーム プロダクト系2名、テキスタイル系3名の5名体制

研究テーマ、伝統産業品の動向調査、デザイナーデータベースの構築、手描き友禅
関連技術・技法および染色材料に関する調査、「伝統工芸品鑑賞のコツ」感性工学
を活用した製品評価手法の構築 等々…。

技術指導：手描き友禅染め加工・製品開発支援 RPによる商品開発支援

研修事業：手描き友禅関連3本

研究会：京都工芸研究会、京都金属工芸研究会、京都竹工芸研究会

上記3つの研究会を統合化の方針

京都市京友禅染（手描）技術者研修同窓会組織「虹彩会」の活動サポート

● 京都府中小企業技術センター

グッドデザイン賞応募説明会、京都デザインマネジメント勉強会等の実施

グッドデザイン賞応募企業向けに、賞の概要や応募方法などについて説明・解説、
個別相談会の実施。（公財）日本デザイン振興会との共催

1月13日オープンセミナー予定（講師：株式会社エムテド田子學氏）

2月18・19日 京都ビジネス交流フェア同時開催「KYOTO DESIGN WORK SHOW2015」
の実施。京都企業のデザイン力向上のためのデザイン事業所（9社）紹介。

映像・エンターテイメント関連企業のための無料相談

● 奈良県産業振興総合センター

組織体制：デザイン関連部門（生活・産業技術研究部 ライフマテリアルグループ
計7名

研究テーマ：介護施設における見守りシステムに関する研究（3年目）、トレーニ
ング用履物のデザイン検証、浮き趾などの改善が期待される履物のデザイン、外反
母趾矯正靴下の効果検証

技術相談：福祉用箸のデザイン、調味料キャップのデザイン評価、奈良産材を活用
した事務机等のデザイン、毛皮革製造工程における副産物利用等々…。

リビングサイエンス関連：はだし教育等で使用できる靴下の開発

- **滋賀県工業技術総合センター信楽窯業技術試験場**

重点研究：多孔質材料を生かした生活陶器の開発（2年目）試作展（陶製加湿器、陶器製薪ストーブ、透光性陶器など）

会場：滋賀県立陶芸の森 信楽産業展示館

会期：平成26年10月11日(土)～11月9日(日)

経常研究：産地内原料を活用した冷却用れんがの開発

信楽透器を活用した大型鋳込み成形技術の開発

共同研究：陶器製蓄熱式薪ストーブの開発

研究会：信楽焼陶製照明器具開発研究会「LED SHIGARAKI」（9社）

屋上緑化用陶製品開発研究会（34社）

研修制度：窯業技術者養成事業（7名）

- **滋賀県東北部工業技術センター**

当センターは、彦根と長浜に拠点があり地場産業の支援が中心。彦根にはバルブの産地があり機械金属関連、長浜には浜ちりめんの産地があり繊維産業関連を支援。他に県内には高島市に綿織物の産地、東近江市に麻織物の産地がある。

長浜ちりめん産地の若手グループを中心に「ステテコ」をテーマに商品開発。高島市がクレープ生地の産地で「ステテコ」を先行的にブランド開発しており、事業連携している。

彦根仏壇「ナナプラス」現代仏壇の商品・ブランド開発を支援

間伐材を利用した「高付加価値野菜の通い箱」、「LEDを活用した自動水やりプランター」の商品開発を支援。県内デザイン系大学（滋賀県立大学、成安造形大学）との産学官連携チームを構築し商品開発を行った。-委託事業-

- **福井県工業技術センター**

研究開発：地域資源活用共同研究事業

- ・「メッキ+漆の融合技術発信に向けたスポーツアワードグッズの開発」

2018 福井国体等を照準

- ・「再生繊維ポケットチーフの開発」商品化済み

- ・「モデリングシステムによる越前焼き陶板の開発」商品化済み

指導事業：県内工業高校などを対象にした3Dプリンター技術の人材育成研修

現在センターでは3Dプリンタ5台稼働、金属系プリンタを27年度導入予定

- 独立行政法人産業技術総合研究所関西センター

- ・クリエイティブ支援研究ワーキンググループからの派生研究『リアクティブ3Dプリンタによるテーラーメイドラバー製品の設計生産と社会経済的な価値共創に関する研究開発』プロジェクトが、内閣府の競争的資金SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）の「革新的設計生産技術」に採択。

国立大学法人神戸大学、兵庫県立工業技術センター（神戸市）、国立研究開発法人産業技術総合研究所（デジタルヒューマン工学研究センター、東京都）、株式会社アシックス（神戸市）、株式会社神戸工業試験場（兵庫県播磨町）、住友ゴム工業株式会社（神戸市）とバンドー化学株式会社（神戸市）で共同提案

- ・産総研と公設試との事業化研究連携強化について（アンケート）情報提供

- 大阪府産業デザインセンター

「クリエイティブ連携・高付加価値ビジネス創出プロジェクト（DIMO）」

- ①第1ステージ 府内中小企業から開発テーマを募集（応募27件）

- ②第2ステージ 上記に対するクリエイティブ提案を募集（応募47件）

- ③第3ステージ 両者のマッチングを実施（成立11件）→助成金申請

- ④第4ステージ 選考による助成金交付（3件）

「大阪府デザイン・オープン・カレッジ2014」の実施

デザインイノベーションをテーマにフォーラム1回、ワークショップ4回の開催

③ その他 全国版デザイン分科会サイト「こらぼんWeb（仮称）」の制作経過報告

3. 講演会：

「ミズノのスポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス研究について」

ミズノ株式会社研究開発部要素研究開発課 課長 鳴尾丈司 氏

同上

研究員 島名孝次 氏

ミズノギャラリー見学





■ 出席機関（8機関＋ミズノ株式会社 計14名）

	機 関 名	所 属	氏 名
1	独立行政法人産業技術総合研究所 関西センター	関西産学官連携センター 総括主幹	齋藤 俊幸
		関西産学官連携センター 主幹	山中 和広
2	福井県工業技術センター	企画支援室 製品化デザイン支援グループ	清水 竜朗
3	滋賀県東北部工業技術センター	繊維・高分子担当	野上 雅彦
4	京都府中小企業技術センター	応用技術課 デザイン担当	松井 洋泰
5	滋賀県工業技術総合センター 信楽窯業技術試験場	陶磁器デザイン担当	川澄 一司
6	奈良県産業振興総合センター	生活・産業技術研究部ライフマテリアルグループ	澤島 秀成
7	地方独立行政法人京都市産業技術研究所	デザインチーム	浅井 亮太
8	大阪府産業デザインセンター	中小企業支援室 商業・サービス産業課 課長	檜原 弘幸
		商業・サービス産業課	川本 誓文
			木下 敏夫

■ 講師

9	ミズノ株式会社	研究開発部 部長	加藤 祐介
		研究開発部 要素研究開発課 課長	鳴尾 丈司
		研究開発部 要素研究開発課 研究員	島名 孝次